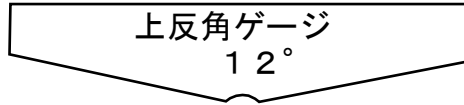


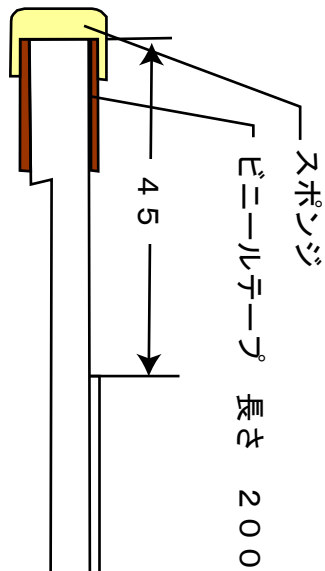
# 垂直上昇機



—— は谷折り  
 ・ 印は前方  
 → 印は重心位置 } を示す

1) 胴体の先端から45ミリの位置に印をつける(図から写しても可)  
 胴体先端に、端部を揃えてビニールテープをキッチリ巻きつける。前面にスポンジを縦に貼り上下端部を折り曲げた後余分な部分をカットする。

2) ①の —— 部に定規をあて軽く(20°)折り曲げておく  
 ①の前縁を胴体につけた印の位置に中心を合わせて接着し固着するまで押えておく。



①主翼

ながれ 2005

⑤主翼補強  
 (裏面図)

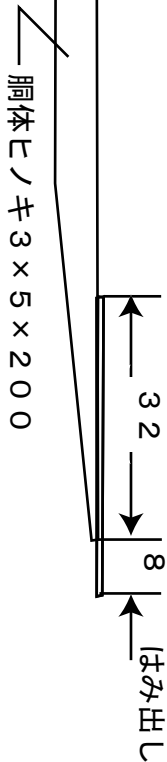
3) ②③④の各々にピンホールを2ヶ所ずつ正確な位置にあける。各々を裏返してピンホールを通る直線を引く。

②の —— 部に定規をあて直角に谷折りする。谷折り部をのり代として③及び④を②の両側に接着する(着色面は外側)。

②水平尾翼  
 (ピンホール2ヶ所)  
 (裏面図)

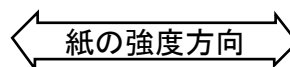
③垂直尾翼 左  
 (ピンホール2ヶ所)

④垂直尾翼 右  
 (ピンホール2ヶ所)



4) ①をゲージに合わせて上反角をつける。  
 ⑤を中心に分割し —— 部に定規をあて直角に谷折りし、左右の主翼下面に前縁を揃えながら、谷折り部分で胴体側面を左右からはさむように接着する。前縁又は後縁のはみ出しがあればカットする。

5) ③④を両側に接着した②を胴体後端より8ミリ(ピンホールが目安)はみ出させ、中心を合わせて接着する。



H. Sameda